

お 知 ら せ

◆入院基本料に関する事項

令和7年6月1日現在

①急性期一般入院料 1

当院の一般病棟（3東病棟、4東病棟）では、各病棟で一日あたり18人以上の看護師が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。

- ・ 日勤 8:15～17:00 看護師1人の受け持ち数は4人以内です。
- ・ 準夜 16:15～ 1:00 看護師1人の受け持ち数は13人以内です。
- ・ 深夜 0:15～ 9:00 看護師1人の受け持ち数は14人以内です。

②回復期リハビリテーション病棟入院料 3

当院の回復期リハビリテーション病棟（3西病棟）では、一日あたり8人以上の看護師が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。

- ・ 日勤 8:15～17:00 看護師1人の受け持ち数は7人以内です。
- ・ 夜勤 16:15～ 9:15 看護師1人の受け持ち数は19人以内です。

③地域包括ケア病棟入院料 2

当院の地域包括ケア病棟（4西病棟）では、一日あたり11人以上の看護師が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。

- ・ 日勤 8:15～17:00 看護師1人の受け持ち数は4人以内です。
- ・ 夜勤 16:15～ 9:15 看護師1人の受け持ち数は12人以内です。

④精神科急性期治療病棟入院基本料 1

当院の精神科病棟（1西病棟）では、一日あたり7人以上の看護師が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。

- ・ 日勤 8:15～17:00 看護師1人の受け持ち数は5人以内です。
- ・ 夜勤 16:15～ 9:15 看護師1人の受け持ち数は14人以内です。

◆DPC（診療群分類包括評価）に関する事項

令和7年6月1日現在

当院は、DPC（診療群分類包括評価:Diagnosis Procedure Combination)対象病院です。

（平成22年4月1日より）

①係 数

- ・ 基礎係数（DPC標準病院群） 1.0451
- ・ 機能評価係数Ⅰ 0.2766
- ・ 機能評価係数Ⅱ 0.0842
- ・ 救急補正係数 0.0290
- ・ 激変緩和係数 0.0000

②指定病棟

- ・ 3階東病棟 56 床
- ・ 4階東病棟 58 床

基本診療料

- ・ 一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）
- ・ 救急医療管理加算
- ・ 診療録管理体制加算2
- ・ 医師事務作業補助体制加算1
- ・ 急性期看護補助体制加算
- ・ 看護職員夜間配置加算
- ・ 療養環境加算
- ・ 重症者等療養環境特別加算
- ・ 精神科身体合併症管理加算
- ・ 医療安全対策加算1
- ・ 感染対策向上加算1
- ・ 患者サポート体制充実加算
- ・ ハイリスク妊娠管理加算
- ・ 精神科救急搬送患者地域連携紹介加算
- ・ 後発医薬品使用体制加算1
- ・ データ提出加算
- ・ 病棟薬剤業務実施加算1
- ・ 入退院支援加算1

- ・ 認知症ケア加算
- ・ せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・ 精神疾患診療体制加算
- ・ 精神科急性期医師配置加算
- ・ 排尿自立支援加算
- ・ 回復期リハビリテーション病棟入院料3
- ・ 地域包括ケア病棟入院料2
- ・ 精神科急性期治療病棟入院料1
- ・ 入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）
- ・ 医療DX推進体制整備加算4

特掲診療料

- ・ 外来栄養食事指導料の注3
- ・ 心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算
- ・ がん性疼痛緩和指導管理料
- ・ がん患者指導管理料Ⅰ
- ・ がん患者指導管理料Ⅱ
- ・ がん患者指導管理料Ⅲ
- ・ 糖尿病透析予防指導管理料
- ・ 小児運動器疾患指導管理料
- ・ 乳腺炎重症化予防ケア・指導料
- ・ 婦人科特定疾患治療管理料
- ・ 二次性骨折予防継続管理料1
- ・ 二次性骨折予防継続管理料3
- ・ 下肢創傷処置管理料
- ・ 院内トリアージ実施料
- ・ 夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算
- ・ 外来腫瘍化学療法診療料1
- ・ ニコチン依存症管理料
- ・ 開放型病院共同指導料
- ・ がん治療連携指導料
- ・ 外来排尿自立指導料
- ・ 肝炎インターフェロン治療計画料
- ・ ハイリスク妊産婦連携指導料1
- ・ ハイリスク妊産婦連携指導料2
- ・ こころの連携指導料Ⅱ
- ・ 薬剤管理指導料
- ・ 精神科退院時共同指導料
- ・ 検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
- ・ 医療機器安全管理料1
- ・ 在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2
- ・ 在宅療養後方支援病院
- ・ 持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定
- ・ 遺伝学的検査
- ・ B R C A 1／2 遺伝子検査
- ・ 先天性代謝異常症検査
- ・ H P V 核酸検出及びH P V 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
- ・ 検体検査管理加算（Ⅱ）
- ・ 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- ・ ヘッドアップティルト試験
- ・ C T 撮影及びM R I 撮影

- ・ 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・ 外来化学療法加算1
- ・ 無菌製剤処理料
- ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・ 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・ 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・ 療養生活継続支援加算
- ・ 精神科ショート・ケア「小規模なもの」
- ・ 精神科デイ・ケア「小規模なもの」
- ・ 抗精神病特定薬剤治療指導管理料（治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。）
- ・ 医療保護入院等診療料
- ・ 人工腎臓
- ・ 導入期加算1
- ・ ストーマ合併症加算
- ・ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・ 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・ 骨移植術（軟骨移植術を含む。）（自家培養軟骨移植術に限る。）
- ・ 椎間板内酵素注入療法
- ・ 乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）
- ・ 乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）
- ・ 乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）（センチネルリンパ節生検）
- ・ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ 大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
- ・ 医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術（胃瘻造設術）
- ・ 輸血管理料Ⅱ
- ・ 輸血適正使用加算
- ・ 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- ・ 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・ 麻酔管理料（Ⅰ）
- ・ 看護職員処遇改善評価料47
- ・ 外来・在宅ベースアップ評価料1
- ・ 入院ベースアップ評価料65

◆食事療養

令和7年6月1日現在

当院では、管理栄養士によって患者の年齢、症状により適切な栄養量及び内容の食事療養が管理され適時（夕食は午後6時以降）、適温で提供しています。

また、当院の食堂は、病床1床あたり0.5㎡以上です。

- ・ 入院時食事療養（Ⅰ） 690 円 （1食につき）
- ・ 食堂加算 50 円 （1日につき）

◆保険外負担に関する事項

令和7年6月1日現在

以下の項目について、使用量、利用回数に応じた実費の負担をお願いしています。

（消費税込）

項 目	金 額	項 目	金 額
タオル 1枚につき	319 円	診断書 1通につき	3,300 円
バスタオル 1枚につき	1,584 円	死亡診断書 1通につき	3,300 円
T字帯 1枚につき	473 円	死体検案書 1通につき	3,300 円
胸帯（伸縮性のあるもの） 1枚につき	2,915 円	死亡診断書（写し） 1通につき	550 円
腹帯（S・M・L） 1枚につき	3,273 円	簡易な診断書 1通につき	1,650 円
腹帯（LL） 1枚につき	3,754 円	複雑な診断書 1通につき	5,500 円
お産用ナプキンSML 1袋につき	528 円	精密な診断書 1通につき	8,800 円
おしりふき（詰め換え用） 1袋につき	356 円	裁判用診断書 1通につき	4,400 円
ティッシュペーパー 1箱につき	140 円	特定疾患診断書 1通につき	2,750 円
男性用ゲンパブリーフ M・L 1枚につき	825 円	証明書 1通につき	3,300 円
女性用ショーツ（レース） 1枚につき	770 円	簡易な証明書 1通につき	1,650 円
寝巻 1枚につき	3,550 円	領収証明書 1通につき	1,650 円
チンカラー 1個につき	1,980 円	意見書 1通につき	3,300 円
大人用紙オムツ		簡易な意見書 1通につき	1,650 円
リフレラットタイプ（30枚入） 1袋につき	2,640 円	身体障害者福祉法 第15条第3項意見書 1通につき	3,300 円
リフレラットタイプ（1枚） 1枚につき	88 円	自賠責 保険	
診察券（再発行） 1枚につき	200 円	診断書 1通につき	5,500 円
コピー代（モノクロ） 1枚につき	10 円	明細書 1通につき	3,300 円
スリッパ（男性用） 1個につき	578 円	セカンド ホスピタル	
スリッパ（女性用） 1個につき	495 円	基本料（30分まで）	11,000 円
吸水シート 1枚につき	20 円	延長料金（30分ごと）	5,500 円
		分婯料 （非課税）	
		時間内	128,000 円
		時間外	138,000 円
		深夜	158,000 円
		休日	158,000 円
		無痛分婯料加算	45,000 円
		分婯 介助料 （非課税）	
		時間内	128,000 円
		時間外	138,000 円
		深夜	158,000 円
		休日	158,000 円
		産科医療補償費	12,000 円
		妊婦一時的入院料	16,500 円
		新生児	
		初診料（時間内）	4,450 円
		初診料（時間外）	5,300 円
		初診料（深夜）	9,250 円
		初診料（休日）	6,950 円
		新生児管理保育料 一日につき	6,800 円
		オムツ料 一日につき	500 円
		死体 検案料	
		時間内	27,500 円
		時間外	33,000 円
		深夜	38,500 円
		休日	38,500 円
		逝去時処置料	5,500 円
		その他	別途

◆選定療養費

令和7年6月1日現在

①特別の療養環境（差額ベット代）

（消費税込）

区 分	金 額	病 室 名
A	6,050 円	14室
		3 東病棟：303号室 305号室 306号室 307号室
		4 東病棟：403号室 405号室 406号室 407号室
		3 西病棟：352号室 353号室
B	4,400 円	4 西病棟：451号室 452号室 453号室 455号室
		13室
		3 東病棟：321号室 322号室 327号室 328号室
		3 西病棟：367号室 368号室
C	3,300 円	4 東病棟：421号室 422号室 423号室 427号室 428号室
		4 西病棟：470号室 471号室
		4 室
		3 東病棟：330号室 331号室
D	2,750 円	4 西病棟：467号室 468号室
		2 室
		3 東病棟：315号室
		4 東病棟：415号室
E	2,200 円	11室
		1 西病棟：101号室 102号室 103号室 105号室 106号室
		115号室 116号室 117号室 118号室 120号室
		121号室
E	2,200 円	4 室
		1 西病棟：122号室 123号室 125号室 126号室

※ 使用料は、利用された時間に関わらず0時を基準とする暦日での計算になります。

（例：15時に個室Bに入室し、翌日10時まで利用した場合、2日間の使用となり8,800円となります。）

※ 条例により、10円未満の端数が生じた場合は、切り捨てます。

②診療時間以外の時間における診察

- ・ 診療時間外の受診に対して、次の場合に保険診療分とは別に時間帯ごと料金を加算させていただきます。
- ・ 緊急性を要しない診療時間以外の受診
- ・ 自己都合による診療時間以外の受診

（消費税込）

時間帯の区分			初診時	再診時
時間外	通常加算	平日 17:00～18:00	935 円	715 円
	特例加算	平日 6:00～8:00／18:00～22:00	2,530 円	1,980 円
	通常加算	土曜 8:00～12:00	935 円	715 円
	特例加算	土曜 6:00～8:00／12:00～22:00	2,530 円	1,980 円
深 夜		22:00～翌6:00	5,280 円	4,620 円
休 日		日曜日・祝日・年末年始 6:00～22:00	2,750 円	2,090 円

④制限回数を超えて受けた診療

患者様からの要望・選択により、定められた規程回数を超えて行う場合に実費負担をお願いします。

・ 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	2,695 円	（1 単位につき）	（消費税込）
・ 廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）	1,980 円	（1 単位につき）	（消費税込）
・ 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	2,035 円	（1 単位につき）	（消費税込）
・ 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	1,925 円	（1 単位につき）	（消費税込）

⑤180日を超える入院料

入院費の一部（入院基本料の15%）が保険給付対象外となるため次の料金の実費負担をお願いします。

※ 厚生労働大臣の定める状態と認められる場合は除く。

・ 一般病棟入院基本料の場合	2,783 円	（一日につき）	（消費税込）
----------------	---------	---------	--------

◆明細書に関する事項

令和7年6月1日現在

- ・ 明細書は、全ての患者様に領収書と共に交付しています。
- ・ 発行に伴う料金は発生しません。

◆回復期リハビリテーション病棟入院料に関する事項

（期間：令和7年1月1日～令和7年3月31日）

① 令和7年1月1日～令和7年3月31日の3か月間に退棟した患者数	66 名
-----------------------------------	------

《状態区分別内訳》

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態	12 名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	29 名
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	0 名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0 名
股関節又は膝関節の置換術後の状態	25 名

② 直近のリハビリテーション実績指数

46.4 点

◆人工腎臓の下肢末梢動脈疾患指導管理加算に関する事項

令和7年6月1日現在

○専門的な治療体制を有する連携医療機関： 浜松医科大学医学部附属病院

◆手術件数

(期間：令和6年1月1日～令和6年12月31日)

医科点数表第2章第10部手術通則第5号及び第6号並びに歯科点数表第2章第9部手術通則第4号に掲げる手術の施設基準の規定により院内掲示する手術の件数

手術区分	名 称	実施件数（令和6年）
1	ア) 頭蓋内腫瘍摘出術等	0
	イ) 黄斑下手術等	0
	ウ) 鼓室形成手術等	0
	エ) 肺悪性腫瘍手術等	0
	オ) 経皮的カテーテル心筋焼灼術	0
2	ア) 靱帯断裂形成手術等	36
	イ) 水頭症手術等	0
	ウ) 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
	エ) 尿道形成手術等	0
	オ) 角膜移植術	0
	カ) 肝切除術等	0
	キ) 子宮附属器悪性腫瘍手術等	1
3	ア) 上顎骨形成術等	0
	イ) 上顎骨悪性腫瘍手術等	0
	ウ) バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0
	エ) 母指化手術等	0
	オ) 内反足手術等	0
	カ) 食道切除再建術等	0
	キ) 同種腎移植術等	0
4	区分4に分類される手術	43
その他	ア) 人工関節置換術	216
	イ) 乳児外科施設基準対象手術	0
	ウ) ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	26
	エ) 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む。）及び体外循環を要する手術	0
	オ) 経皮的冠動脈形成術	11
	・ 急性心筋梗塞に対するもの	10
	・ 不安定狭心症に対するもの	0
	・ その他のもの	1
	カ) 経皮的冠動脈粥腫切除術	0
	キ) 経皮的冠動脈ステント留置術	12
	・ 急性心筋梗塞に対するもの	0
	・ 不安定狭心症に対するもの	1
	・ その他のもの	11

※当院では上記以外の手術も実施しています。